

# 11月3日『Win Win サポートマルシェ&アート展』を開催 ～作業所の力を借りて作られた製品のマルシェと障がい者アート作品の展示～



無印良品「つながる市」



「まこもプロジェクト」では、真菰(まこも)という日本古来の植物を栽培することで里山を蘇らせることを主な目的として、参加型の社会貢献活動に取り組んでいます。

その活動の中で大切にしているのが、「どこで、誰が、どんな思いで作ったものか」、「環境や人と人との繋がりが」。私たちが真菰のお茶を作る際には、障がい者の作業所の皆さんのお力を借りて茶葉の刻みを行っていますが、丁寧な作業ぶりで製品の品質向上に大きく貢献してもらっています。

今回のイベントは、製造者と障がい者の作業所がウィンウィンの協力関係を結ぶことで様々な製品が生み出されていることを知っていただきたい、という思いから、無印良品様の協力のもと開催するものです。合わせて、障がいをお持ちの方が才能を生かしてアート作品づくりに取り組まれていることもご紹介します。

こうしたことを多くの方に知っていただくことは、SDGsの《だれ一人取り残さない》持続可能な社会の実現にも資するものと考えています。

## イベントの概要

- 【日時】 2022年11月3日(祝) 10時～16時  
 【会場】 アルパーク西棟 2階「無印良品」(店内広場)  
 (広島市西区井口明神一丁目16-1)  
 【内容】 (1) 障がい者のサポートで世に出た製品の展示・販売  
 まこも茶、折り鶴再生紙による製品など  
 (2) 障がい者アートの展示  
 (3) ワークショップ

## 《本件に関する問い合わせ》「まこもプロジェクト」

代表 千手(せんじゅ)えり子 <https://makomo.site/>

TEL 090-7976-4976 Eメール [makomo.pj@gmail.com](mailto:makomo.pj@gmail.com)

設立時期：2020年4月10日 事業内容：まこもプロジェクトの運営管理、真菰の製造・加工・販売、真菰のお茶会開催  
 田んぼの場所：広島市安佐北区鈴張、北広島町豊平、廿日市市津田、安芸高田市吉田、竹原市田万里

真菰とは、イネ科の多年草。東南アジアに広く分布しており、日本でも古くから記紀神話や万葉集に登場してきた水辺の植物で水質浄化にも使われてきた。マコモの茎の根元に食用菌の「黒穂菌」が住みつくことによって大きくなった「マコモダケ」は、ほんのりと甘い優しい味わいが特徴の食材でもある。

障がいを持つ方の特性を生かしたサポートで世に出た製品を集めた  
**マルシェ & 障がい者アート作品を集めた展示 & ワークショップ**

ウィンウィン 2022  
**WinWin**  
 サポートマルシェ & アート展  
 2022年11月3日(祝)  
 AM10:00~PM16:00  
 場所 アルパーク西棟2F 無印良品(店内広場)  
 広島市西区井口明神1-10-1アルパーク西棟2F ※駐車場 西棟4階専用  
 【交通】JR(山陽本線・新井口)、下車徒歩5分/広島電気自動車「職工センター」下車徒歩5分  
 主催 まこもプロジェクト メール [makomo.pj@gmail.com](mailto:makomo.pj@gmail.com)